

2015年医学部第4問

- 4 xy 平面上に直線 $\ell : y = \frac{1}{2}x$ がある。自然数 n に対して、この平面上に、正方形 $A_nB_nC_nD_n$ を次のように定める。

$A_1\left(\frac{1}{3}, 0\right)$
 正方形の頂点は時計回りに A_n, B_n, C_n, D_n とする。
 頂点 A_n, D_n は x 軸上にあり、頂点 B_n は直線 ℓ 上にある。
 頂点 A_n の x 座標は頂点 D_n の x 座標より小さい。
 頂点 D_n を頂点 A_{n+1} とする。

頂点 A_n の x 座標を x_n 、正方形 $A_nB_nC_nD_n$ の面積を S_n とする。

- (1) 正方形 $A_nB_nC_nD_n$ の 1 辺の長さは $\frac{\text{ア}}{\text{イ}}x_n$ である。

また、正方形 $A_nB_nC_nD_n$ の対角線の交点の座標は $\left(\frac{\text{ウ}}{\text{エ}}x_n, \frac{\text{オ}}{\text{カ}}x_n\right)$ であるから、すべての自然

数 n に対して正方形 $A_nB_nC_nD_n$ の対角線の交点は直線 $y = \frac{\text{キ}}{\text{ク}}x$ 上にある。

- (2) x_{n+1} を x_n で表すと $x_{n+1} = \frac{\text{ケ}}{\text{コ}}x_n$ である。よって $x_n = \frac{3\text{サ}}{2\text{シ}}$ である。ただし、サ、シ には、次の①～⑥の中から最も適切なものをそれぞれ一つ選ぶこと。

- ① $-n-1$ ② $-n$ ③ $n-2$ ④ $n-1$ ⑤ n ⑥ $n+1$

- (3) $T_n = \sum_{k=1}^n S_k$ とおく。 $T_n > 1$ となる最小の n は ス である。